

邪馬台国は阿波だった

HIMIKO HERE WE GO

【映画あらすじ】天野うづき（18） 大月 都（18） 日野 照子（？）うづきは18歳の高校三年生。シンクロナイズドスイミングに青春を捧げたスイマーだったが、新型コロナウイルスの影響でインターハイが中止に。インターハイをきっかけに成り上がろうとしていたうづきの人生プランは変更を余儀なくされる。

赤点だった日本史の追試にも失敗し、スポーツ推薦どころか大学進学すら難しい状況になったうづきの唯一助かる道が「日本史のレポート」作成。スポーツ脳のうづきはひとりでレポートを完成させる能力がない。打開策を見つけに立ち寄った図書室で、親を毒殺するために毒の研究をする根暗な少女、大月都と、古事記を読み、徳島を調査する考古学部の日野照子と出会う。レポートを手伝ってもらい代わりに、毒薬づくりとフィールドワークに協力することになるうづき。自転車で徳島を爆走しつつ、土地に隠された謎を解き明かすロードムービー。果たしてうづきは大学に行けるのか、都の復讐は実現するのか、日野が持つ謎とはいかに？

【予定ロケ地】徳島市内高校、八倉比賣神社、眉山神武天皇像、若杉山遺跡、伊邪那美神社等 【撮影】徳島商工会議所青年部会員

2020年冬公開予定

